

理想をかなえるためのパートナーには、  
頼れる建築会社を選びたいもの。  
ここでは、家づくりへの思いが光る  
注目の会社を紹介していく。  
地元で支持を集めるその理由を  
のぞいてみよう

構成・取材・文／平川友紀 撮影／和田真典

頼みたくなる、には理由がある vol.14 埼玉

## この会社がすごい！ 家づくりの名手たち



代表取締役  
八重樫清史さん

1973年生まれ、東京都出身。旅行会社に就職後、25歳までオーストラリアで暮らす。世界各国を放浪の中で建築に興味をもち、帰国後に不動産会社の営業として働くように。2013年、宅建資格をもつ弟とともに、ライクスホームを創業。2024年6月、代表取締役となる。最近ではドローン撮影にハマっている

ライクスホーム

## 施主の人生を第一に考え

### 毎日楽しく過ごせる家をつくる

自然素材をふんだんに使った家を、手の届きやすい価格で提供しているライクスホーム。「素足で歩くとよくわかりますが、むく材の床はすごく柔らかいし、温かみがある。自然素材で建てる家は予算の問題で躊躇する方も多いのですが、せっかくなら心地のいい素材を使ってもらえるよう、コストを抑えて採用できる方法を考えました」と話すのは代表取締役の八重樫さんだ。たどり着いたのは、県産材を積極的に使用して輸送費をけないう方法だった。これなら二酸化炭素排出量の削減にもなり、地産地消にも貢献できる。

また、防蟻剤には半永久的に効力が持続するといわれているホウ酸を使用し、壁には、調湿性能や消臭効果に優れたシラス壁などを採用。「自然素材を活用することで、メンテナンス費用がそれほどかからない家にするということもこだわっています」と八重樫さんは言う。

不動産部門を有し、土地探しから伴走できるのも特徴だ。「良い土地はすぐに売れてしまうので、スピードが勝負です。購入したいと言われたときはすぐ動けるよう、不動産部門のスタッフがバックアップ体制を整えています」（八重樫さん）

一方、近年力を入れているのが、動画による情報発信だという。

ウェブサイトやSNSには、施工事例やスタッフ紹介、現場レポート、建築に関する豆知識まで、さまざまな動画が掲載されている。実際に、これらの動画を見て「この会社なら信用できる」と訪れる人が増えているというだ。「これまで300本以上の動画を上げています。しっかり施工していることは動画を見てもうえばわかりますし、施工事例もたくさん見られる。デザインや内装のアイデアも紹介していて、参考になると評判です。僕のおつちよこちよいぶりも包み隠さず伝えているので（笑）、事前にどんな会社かわかって安心していただけるようです」と、手応えを感じている。

常に「楽しい」という感覚を大切にしていた八重樫さんは「毎日楽しく過ごすために建てるのが家なので、子どもの教育や家族の時間、自身の趣味など、家が完成した後何にお金を使うのか、こそ大切にほしい」と語る。予算に合わせて家を建てることは、人生の充実につながるかと考えているのだ。

施主の人生がより一層楽しくなることを第一に考え、心地よい空間を無理のない予算で提供するライクスホーム。そこに詰まった物心両面の温かみは、住まう人々をおのずと幸せにしていくのではないだろうか。

#### 迷える子羊におくる 家づくりの金言

- Q. 建築会社の上手な選び方は？
- A. 意外と大切なのが「直感」です。「話が合うな」「この会社いいな」とピンときたら、直感を信じて選んでください
- Q. 家づくりの最初の一步、何から始めるべき？
- A. いい土地はインターネットで見ているだけでは見つかりません。土地から探す人は、希望のエリアを扱う不動産会社を全部見て回ってほしいです。すでに土地をもっている人は、なるべく多くの建築会社を訪問し、比較検討することをオススメします
- Q. 初めての家づくりで陥りがちな失敗は？
- A. コンセントの位置に関する後悔の声はよく聞きます。失敗を避けるためには、施工事例をたくさん見て、実際の生活動線をしっかりイメージしてみてください

ライクスホーム  
住所 川口市芝6306-3  
電話 0120-914-017  
HP <https://likes-h.net/>

DATA



川口展示場 新モデルハウス

住所: 川口市芝6306-3  
電話: 0120-914-017 (問い合わせ)

本社すぐ隣に7月に完成した新モデルハウスは、13坪の敷地に建つ3階建てのリアルサイズ住宅。ウォルナットのむく床の気持ちよさや動線が考え抜かれ、暮らしやすい間取りに加え、夏涼しく冬暖かい断熱性能の高さも体感できる



# 匠が語る 地元の家

地元根付いた建築会社だからこそ、建てられる家がある。  
それは、地域によって異なる気候風土や素材を活かした家。  
この建築会社は、いったいどんな家を作っているのか。  
地元で活躍する匠に、家づくりのこだわりを語ってもらった

鈴木紗耶香 = 構成・取材・文 和田真典 = 撮影

vol.18

ライクスホーム  
八重樫清史氏  
【建築部 本店店長】

やえがし・きよし ●1973年生まれ、東京都青梅市出身。20代のごく、サイパン島で旅行会社に勤務後、オーストラリアに滞在。その後、ヨーロッパを周遊する中で建築に魅了され、帰国後、25歳で建築会社に就職。2013年、弟とライクスホームを設立し、現在に至る。

MADE IN SAITAMA





## 海外で培ったバイタリティーで スピーディーかつ柔軟に お客さまの要望に寄り添う

柔和で人懐っこい笑顔が印象的な八重樫さん、その経歴はユニークだ。家でホームステイを受け入れる家庭で育ったため、英語が得意になり、自然と海外に興味があった。旅行会社に就職すると、サイパン島勤務になり、念願の海外生活をスタートさせた。「島内観光を担当しました。接客仕事はすごく楽しかったです」。2年間働いた後、ワーキングホリデーを利用してオーストラリアへ。日本人向けのツアーガイドをしつつ、中古車の売買に携わるようになった。「人が面倒臭がる手続きも覚えるのが楽しくて全部一人でやりました」

3年後、ためたお金でヨーロッパを3カ月ほど周遊した。これが八重樫さんにとって大きな転機となった。スペインのガウディ建築、ギリシャのサントリーニ島やミコノス島の美しい街並み……。各国で出会った建築に魅了され、建築業界へ転身の決意を固めたそう。「自分にできる規模で建築に携わってみたいと思ったんです」

帰国して建築会社で経験を積んだ後、2013年に兄弟でライクスホームを立ち上げた。当初から県産のむく材を豊富に扱うことで、自然派志向の人に定評を得てきた。

八重樫さんの弟が不動産部門を、八重樫さん自身が住宅建築部門を担当する。土地探しから家づくりまでをトータルでサポートしてくれるうえ、土地の仲介手数料が無料になるのも魅力的だ。

八重樫さんは、電話対応からホームページ作成、見積もりまで、接客や集客にかかわる仕事を全て自らこなす。器用なだけでなく、対応の速さにも目を見張る。お客さまとの打ち合わせ後、すぐに仮図面を引き、当日中に見積もりを出すのだそう。「見積もりを待っている間に土地が売れてしまうことも珍しくないのです、お客さまがタイミングを逃してしまわないように、できるだけスピーディーに対応することを心掛けています」

さらに同社の特筆すべき点は、施工主支給での建材の持ち込みや、「壁の漆喰を自分で塗りたい」などのDIYの希望にも対応するところだ。「一般的にそういったリクエストは受け入れられにくいのですが、うちでは歓迎しています」

八重樫さんの柔軟でスピーディーな仕事ぶりは、海外で自ら道を切り開き、幾多の困難を越えてきたことにも関係するのだろう。

「お客さまのさまざまな希望と、現実の問題を擦り合わせて、家づくりに落とし込むのが得意なんです。この界隈の地価は高く、十分な広さや採光が取りにくい条件も多いので、2階リビングや吹抜け、屋根裏部屋、勾配天井など、1cmも無駄にしない提案をしていきたいですね」そう語る瞳には、確かな自信が表れていた。

### こぼれ話



海外旅行が大好きな八重樫さん。現在は自業中だが、例年、年末は休みを取って家族と一緒に旅行を楽しんでいる。直近ではカンボジアやアメリカへ。アメリカでは空港からレンタカーを借りて、約2週間かけてセドナまでドライブを楽しんだそう。

### DATA

社名  
ライクスホーム  
住所  
川口市芝 6306-3  
電話  
0120-914-017  
HP  
<https://likes-h.net/>

### 匠を深掘る、5つの質問

- Q1. 座右の銘や大切にしている言葉は？  
A. 一日一善
- Q2. このエリアでお気に入りの場所を教えてください  
A. 川口市安行の「小林もみじ園」。紅葉の季節は本当にきれいです
- Q3. 子どものころの夢と今の夢を教えてください  
A. 大家さん。10年前に実現したのですが、これからも物件を増やし続けていきたいです
- Q4. 趣味を教えてください  
A. 海外旅行、スピアフィッシング、ラフティング、カヌー
- Q5. 今後、営業しているエリアで実現していきたいビジョンは？  
A. 価格は変えずに住宅の質を上げていきたい。そのために、しっかり仕事をしてくれる職人さんを大切に、手厚い待遇を心掛けていきたいと思えます